

「探究基礎 I」ゼミ内発表会（1学年）

1年の前期を通して取り組んだ「プレ課題研究」のゼミ内発表会を9月27日（金）に実施しました。各ゼミ各班が取り組んだ課題について、リーダーを中心に1人1枚以上のスライドを作成してメンバーが協力して発表を行い、ルーブリック評価表に基づいて自己評価・相互評価を行いました。また今年度からは、3年生の元探究総合履修者1～2名が各ゼミでコーチング役として就き、先輩ならではの視点や経験を踏まえてアドバイスをしました。前期の「プレ課題研究」の経験を踏まえて、後期からは新たなゼミ、新たなメンバーで「ミニ課題研究」に取り組む予定です。

○ゼミの分類

ゼミ	M1	M2	M3	M4	M5	M6	M7	M8	M9	M10
分類	貧困・飢餓・安全 18人	衛生・健康・福祉 36人	教育と文化 18人	平等・平和 36人	エネルギー・環境 32人	真の経済成長と労働 23人	住環境や生活 24人	産業と技術革新 36人	生態系と地球 22人	人間とは 36人

○各ゼミの発表テーマ（例）

- ・前高自転車事故ゼロへの道（M1-1班）
- ・ストレッチによる効果（M2-6班）
- ・バリアフリー旅 in 前橋～車いすでも楽しめる前橋散策コース～（M3-4班）
- ・4人でのじゃんけんにおける数学的考察（M4-7班）
- ・玉入れについて（M5-2班）
- ・真の経済成長と労働（M6-5班）
- ・サッカーボールが湿度に受ける影響（M7-3班）
- ・対象物を回収する探査ロボの開発（M8-10班）
- ・偏西風波動の波形に一番影響を与える要因は何か（M9-2班）
- ・夜間の運転を安全にするために（M10-6班）

○ルーブリック評価（A レベルを目指して取り組みました。）

評価観点	評価尺度 *該当(☑)が2つ以上ある尺度のうち、最も良い評価が自身の評価となる		
	3 (Aレベル)	2 (Bレベル)	1 (Cレベル)
データ収集 (実験・調査)	<input type="checkbox"/> 2回以上の実験・調査を行い、研究が深まっている。 <input type="checkbox"/> 得られたデータを実験ノートやドライブに保存されている。 <input type="checkbox"/> グループで分担し、データを集め、集計することができた。	<input type="checkbox"/> 実験・調査を1回行い、データは得られた。 <input type="checkbox"/> 得られたデータは班員が持っている、もしくは頭の中にあるが手元にない。	<input type="checkbox"/> 実験・調査はできなかった。 <input type="checkbox"/> 実験はしたが、すべて失敗し、データが得られなかった。
データ分析 考察	<input type="checkbox"/> 得られたデータを表やグラフなどで見やすくまとめられた。 <input type="checkbox"/> 検定法などの統計学的アプローチが部分的に用いられている。 <input type="checkbox"/> 適切に考察できている、飛躍した考察がない。	<input type="checkbox"/> 得られたデータから表やグラフなどを作ったが、目盛りや単位などの必要な情報が不足している。 <input type="checkbox"/> データから考察したが、正しい考察になっていないかわからない。	<input type="checkbox"/> 得られたデータをそのまま分析や考察にしようとした。 <input type="checkbox"/> データが不足しており、考察が導けない。
まとめ 今後の展望	<input type="checkbox"/> レイアウトやフォント、色なども調整されており、見やすいプレゼンになっている。 <input type="checkbox"/> 研究の改善点や今後の展望が見出せている。 <input type="checkbox"/> 参考文献がまとめられている。	<input type="checkbox"/> プレゼンの形はできたが、白黒であったり、1つの文が長く、班員以外には伝わらない。 <input type="checkbox"/> 研究の結果や考察はできたが、今後の展望が見出せない。	<input type="checkbox"/> プレゼンが出来ていない。 <input type="checkbox"/> プレゼンはあるが班員がほとんど作ったので、自分は貢献していない。



ゼミ内発表会の様子